

2016Japan National Team Report ” サポーター”



報告者氏名	山田 美雪
大会名	2016 北米選手権
開催地	アンティグア・バーブーダ
大会期間	2016/07/10～07/17

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 - 1 このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 - 2 なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 - 3 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について

このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	レースの行われたイングリッシュハーバー内にある造船所と関連考古遺跡群が世界遺産に登録され、とてもきれいな場所でした。 昼間はとても日差しが強く暑いのですが夜はエアコンなしでも快適に過ごせました。
宿泊場所	選手・コーチ・監督は公式のホテル、サポーターは公式のホテルから徒歩2・3分のコンドミニアムを借りました。 部屋は大きな冷蔵庫、キッチン、シャワールーム、トイレ、ベッドが2つ 天井にサーリングファンがついていて回っていれば夜はエアコンがなくても快適に過ごせました。
大会のサポーターへの対応は	空港からの送迎など選手・コーチ・監督などと一緒に行動することができました。
選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？	みんな気を付けて水分などしっかりとっていたので熱中症にもなることなく過ごせました。 夜もミーティング後はすぐにそれぞれ部屋にもどりゆっくりやすめたと思います。
サポーターとして気をつけたことは？	食事がジャンクフードばかりで食欲があまり…2日、3日から毎日お昼ご飯用におにぎりを作り、朝もおみそ汁やスープなども持ち込み少しでも飽きがこないように心がけました。 スポンサーに水の会社が入っていたので水はいくらでもあるのですが飽きてしまうので、お茶やスポーツドリンクを作りサポーターの部屋の冷蔵庫で凍らせて選手に持たせました。
海外の選手を見て感じたことは？	英語圏の国の選手たちはコミュニケーションがとれていてのびのびしていた感がありました。
日本の選手を見て感じたことは？	他の国の選手たちに比べるとかなりシャイです。 もっと前に積極的にでてほしいと思いました。

Spare day の過ごし方は？	主催者が用意してくれたツアーに他のチームの人達と参加し、その後町の方までレンタルカー運転手付きをレンタルしてランチ、買い物を楽しみました。
日本チームとしての課題はありましたか	代表に決まってから出発までの日数がかぎられていて、選手4人が集まることがなかなかできなくチームレースの練習ができなく残念です。
JODAへの要望	
その他	

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会